

埼玉退教だより

2014年度

第4号

発行者 沖松 信夫

発行日

2015年2月27日

編集責任者 高橋 勇

「積極的戦争主義」の安倍内閣の 暴走を許すな

会長 沖松信夫

かつて啄木は、「なんとなく今年はいい事あるごとし、元日の朝晴れて風無し」と詠みました。新しい年に対する期待感が溢れる歌です。

2015年はいかがでしょうか。年頭から「イスラム国」の日本人人質事件の悲劇です。しかも今後、日本人がテロの標的になる悲劇の始まりです。安倍首相のバカげた功名心が、この悲劇を引き起こしたと報道したメディアもありました。

安倍首相は、「イスラム国」と戦う中東諸国に2億ドルの支援をするという声明が、どんな意味をもつか考えていたのでしょうか。イスラエルの国旗の前で堂々とスピーチすることがどんな意味をもつか考えたのでしょうか。国際感覚もずれている安倍首相は、アメリカの意に副うことを第一に、日本をアメリカ主導の戦争に参戦できる国にすることが国益に適うと信じているようです。

もしアメリカに媚びる気持ちはないというなら、話し合いたいと上京する翁長沖縄県知事にまず会って、沖縄県民の声をきくべきです。新知事に就任して2か月余、6度も上京しても面会できないといひます。

安倍首相は、折角中東で築いた日本・日本人の持つ平和主義のイメージをいとも簡単に打ち砕いてしまったのです。かつて日中戦争時、近衛文麿首相は、「帝国政府は爾後国民政府を相手とせず」と発言し、戦争を泥沼化させました。今回の安倍首相の言動は、それに匹敵する歴史的失 です。

外遊して金をばらまき、しかも怨みをかうという失敗は、一国のリーダーとして許されるものではありません。日本では、いまだに震災で家を失い、故郷を追われた人が数多くいます。

復興は遅々として進みません。政府に保護された大企業は収益をあげても内部留保して労働者に還元せず、非正規雇用は増え続け、防衛費は増額しても医療費介護費を切り下げるのでは、国民の生活重視の政治とは到底言えません。

国民は、安倍内閣の危険性と反国民性に早く気付かねばなりません。安倍内閣を一刻も早く退陣に追い込む必要があります。統一地方選挙で、安倍自公内閣に打撃を与える事も、当面の重要な手だてです。平和と民主主義を守るために共に奮闘しましょう。

原発再稼働に反対する！

政府による「原子力発電は『重要なベースロード電源』」との位置づけとともに、3・11以降姿を潜めていた原子カムが蠢きだしてきた。その最たるものが原発の再稼働であろう。昨年9月の川内原発につづいて2月12日原子力規制委員会は関西電力高浜原発についても新規制基準を満たしているとして、再稼働に実質的なゴーサインである「審査書」を決定した。地元合意などの問題点は残っているが、ここでは問題点を二つ挙げておきたい。

第一に福島原発事故の原因究明どうなっているのかということである。事故原因が解明されることなくして新規制基準などを作成しそれに合格したところでどんな意味があるのだろうか。メルトダウン（炉心溶融）した核燃料は、圧力容器、格納容器を突き破り、現在どこまで潜って行っているのか不明である。そして汚染された冷却水は外部に漏れ続けているではないか。

第二に再稼働する最終責任はだれかということだ。田中規制委員会委員長は「新規性基準に合格したということで安全だとは申し上げない」とか「安全を担保にしたわけではない」と言いその一方で安倍総理や経済産業省は「安全が確保された原発は・・・」とか「世界一厳しい規制基準に合格した・・・」などと再稼働に向かって一直線である。紙面の都合上一つだけ指摘しておこう。欧米ではメルトダウンした時の対策としてコアキャッチャーの設置が義務付けられているが日本の原発では設置されていない。何が世界一規模しい規制だ！

その他にも、電気料金値上げ、再生可能エネルギーの買い取り価格値下げなど問題は山積している。再稼働反対は勿論だが、脱原発に向けて出来るだけのことはやっていたかなければと強く思うこの頃。

(児玉支部 落合正史)

戦後70年の2015年の意義

安倍首相の「戦後レジームからの脱却」・「集団的自衛権行使容認の憲法解釈」の閣議決定＝戦争もできる国づくり＝というスローガンを耳にして、20世紀から21世紀の歴史を振り返ってみました。

戦前に軍部の独走が、日本の破滅的な戦争に導いたという教訓を思い出しました。2015年は、戦後70年です。日本は戦後、平和憲法によって国家体制を一新し、東京裁判を受け入れることによって戦前の体制を否定し、国際社会への復帰が認められました。それが国際関係の中での「戦後日本」の出発点でした。

戦後の荒廃した日本を国民の努力で、復興と繁栄を果たし、世界の経済大国にまでしました。国際社会での地位も向上しました。しかし、安倍首相の「侵略の定義」「慰安婦問題」「靖国参拝問題」等に関する言動に、国際社会中でも日本の近隣国のまなごしは厳しいものです。このような情勢の中で、安倍首相の「戦後70年談話」の内容・文言が国民・国際社会の注目の的となっています。

『島人ぬ宝』ウチナンチュの苦闘をともに

児玉支部 丸山道雄

1. 「島人（シマンチュ）ぬ宝」をアイデンティティにして、ウチナンチュは辺野古新基地建設反対の民意を遺憾なく発揮しました。私には、沖縄退教の方々の活躍される姿が目に見えます。圧倒的大差で翁長新知事が誕生。4回の選挙全てにおいて、反対派が勝利です。これこそが沖縄の民意です！
この間、石破幹事長は、沖縄選出の自民議員5人に辺野古基地建設反対の公約を強引に破らせ、安倍政権は仲井真知事に4,000億円に近い沖縄振興費増をちらつかせ公約を破棄させました。1879年、明治政府は武力で、500年続いた琉球王国を日本に併合させ、沖縄県にしました。この「琉球処分」に似た振る舞いに、沖縄人は怒りを爆発させたのです。
2. 世界に類例のない危険な海兵隊基地・普天間の存在が争点でした。1995年、沖縄の軍事基地の存在を揺るがす少女暴行事件が発生。戦後、日米地位協定の下で、基地犯罪に忍従を強いられてきたウチナンチュの怒りが爆発。10万をこえる沖縄県民が総決起しました。政府は、事態の收拾に普天間返還合意を交わしたのです。5年以内に移転のはずでした。圧倒的なアメリカの世界戦略のコントロール下で、県外・米国への移転は鳩山民主党政権樹立でも封じられ、日米政府は辺野古移転に固執し、18年が経過しました。
3. グローバルな日米同盟にするために、安倍首相は積極的平和主義をかかげ、戦禍の絶えない中東に出かけ、アメリカや有志国連合への、経済援助（後方支援）に参画すると表明し、「イスラム国」の反発を招き、事前に分かっていた日本人人質を死に追いやったのです。安倍首相は批判されて当然です。
「日米防衛協力のための指針」をベースに、集団的自衛権行使の具体的検討が始まっています。辺野古新基地は、2本のV字型滑走路・オスプレイ100機の駐機場・揚陸強襲艦のための軍港、最新鋭ステルス戦闘機F35配備など、嘉手納基地とともに、台頭する中国への最前線基地として恒久化されます。5兆円を超える過去最大の防衛予算を組み、与那国島・宮古・石垣島への自衛隊配備など、「平時から緊急事態まで柔軟かつ実効的な日米共同の対応」、自衛隊による武力攻撃の“戦争マニュアル”に他なりません。
4. ジュゴンの生息するかけがえのない美ら海を埋め立て、恒久的な軍事基地をつくることに、ウチナンチュの危機感は増幅します。70年前、本土の捨て石として三分の一のウチナンチュが犠牲になった。チビチリガマで起こった“集団強制死”。強制したのは母親であり、強制されたのは幼児、小中学生で、その多くは女兒でした。男子の中・高校生は竹やりで銃をかまえる米軍兵士に突撃。天皇の赤子たる者は「生きて虜囚の辱めを受けず自決せよ」（戦

陣訓)、この考えの下、日本兵がアジア大陸で主に中国人を惨殺したことを根拠に、強制死が行われたと詳細に語られています。(岩波ブックレット no246 下嶋哲朗) 米軍人に「コロサナイカラ、デテキナサイ」と言われても出なかった。「一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮の皇運ヲ扶翼スヘシ」(教育勅語)とあるように、天皇のために死ぬことを潔しとする皇民化教育が行き渡っていたのです。天皇陛下バンザイの声。包丁・手榴弾・毒薬、バンザイ・クリフでの母子の悲惨は、ウチナンチュには、無謀な戦争を拒絶する、心底からの確たる意志が宿っているのです。軍は民を守らないのです。

5. ところが、沖縄が抱える苦しみや悼みをよそに、安倍政権は、沖縄いじめをエスカレートさせています。①沖縄の辺野古基地建設反対の民意を得て上京した翁長新知事に面会拒否②約束した3,800億円の振興費を3,340億円に減額(石破幹事長の場合、反対派の当選に即500億円補助を撤回)③辺野古新基地建設工事を強権的にすすめるために、機動隊や海上保安庁が暴力的行使。これらの他に、翁長氏が埋め立て承認の取り消しをしたら、移設関連費用の何億もの損害賠償金を請求すると、恫喝を加えています。
6. 知事選を前に、安部首相は「沖縄の方々の気持ちに寄り添う」と心にもない真っ赤なウソをついた。平然と国民をたぶらかす偽善者です。菅官房長官は、知事選は敗北と見込んだのでしょうか。「移設問題は、仲井真氏が承認、粛々と工事」、知事選の結果は問題にならないと言う。なんという傲慢!

報道管制が始まり、マスコミも自主規制しています。政府・文科省は朝日新聞社発行の『知る沖縄戦』に、「日本や日本軍の残虐性を強調する一方的な歴史教材」として現場での使用を封じ込めようとしています。国会周辺では、幾度となく安倍政権の暴走に労組・市民・平和団体のデモが敢行されていますが、マスコミはほとんど取り上げません。三猿主義を打破しよう!

私たちは、沖縄の民意を無視して、基地の島・オキナワを恒久化する安倍政権の戦争する国づくりに反対です。『島人ぬ宝』をアイデンティティとして、本土の私たちが沖縄のたたかいに学び、辺野古新基地建設に反対する共同のたたかいを、一步二歩と進めるのが、遠くて近道ではないかと思います。



4月の統一自治体選挙予定候補者を推薦 高齢者福祉政策実現のために

介護保険制度見直し（第7期の2015年度から3年間）で「公助」「共助」から「自助」に、「在宅介護」を重点に、さらに「介護予防」と「要支援1・2」を保険制度から自治体に移管という変更がされます。介護保険料については各自治体が3月議会で決定します。殆どの自治体で「保険料値上げ」となるでしょう。値上げに見合ったサービスいわゆる「負担と給付のバランス」重要です。現在、日本は平均余命は世界一ですが、健康寿命は世界一ではありません。

私たちは、心身共に健康で、人としての尊厳が保障され、生き甲斐を持って老後を過ごせる高齢者福祉政策の充実を期待しています。この点を理解して健康寿命延伸・生き甲斐づくり、介護保険制度スタート時の理念に立ち戻る議員活動をして頂くことを要望し、2月20日の第4回常任委員会において下記の人たちを「推薦」することを決定しました。なお、当選に向けての「支援」は、推薦趣旨をご理解頂き、当該支部・地域の会員を中心よろしくお願ひします。

政令市

	公認推薦	定数	選挙区	名前	年齢	男女	住所	電話
新	公	5	岩槻区	松本 翔	29	男	さいたま市岩槻区小溝921-135	090-4933-6041

市議会

	公認推薦	定数	選挙区	名前	年齢	男女	住所	電話
新	公	30	熊谷市	千葉義浩	31	男	熊谷市新堀新田571-1 A103	090-6932-4602
新	推	32	越谷市	石井孝幸	62	男	越谷市増林4406-3	048-965-6883
現1	公	20	蓮田市	勝浦敦	29	男	蓮田市関山2-8-6-5	080-1066-9204
現1	推	20	蓮田市	田中秀行	40	男	蓮田市閨戸2075-5	090-2669-8159
現3	公	36	川越市	高橋 剛	52	男	川越市古谷上4011-1	042-235-5189
現8	公	26	鴻巣市	中野 昭	69	男	鴻巣市吹上富士見4-6-3-2	048-549-0232
新	推	18	鶴ヶ島市	林 淳	49	男	鶴ヶ島市上広谷244-20	049-271-2930
現4	公	14	毛呂山町	岡野 勉	59	男	毛呂山町西大久保694-1	048-294-1006

【編集後記】

「日本と同じく平和憲法を持っているが、憲法の条文通り本当に軍隊を廃止したところが日本と違う。また、ただ憲法を持っているだけではなくて、世界に平和を広める努力をしている。そこが違う。」

コスタリカは、軍隊をなくして浮いた費用で教育や福祉に力を入れる。世界に先駆けて環境問題に取り組んだ。今や『世界で最も幸せな国』ともいわれている。その国会が、「共に平和憲法を保持してきた日本とコスタリカの両国民に共同で2015年度のノーベル平和賞を」との特別決議を採択。既にアピールをノルウェーノーベル委員会に提出したという。

これは、2013年12月の「さようなら原発・川越のつどい」で講演を頂いたフリージャーナリストの伊藤千尋さん＝元朝日新聞記者＝の最近のお話です。

安倍首相の原発再稼働・戦争のできる国づくり・沖縄県民の民意無視の辺野古新基地建設に邁進している日本との大きな違いを強く感じます。

年金は〈中央ろうきん〉へ 2015年 9/30まで

年金の受取口座を〈中央ろうきん〉にご指定いただくと
おトクな定期預金をご利用いただけます。

※年金(公的年金・企業年金)の受取口座を〈中央ろうきん〉にご指定または新規・変更手続きを済ませられた方がご利用いただけます。※年金のご指定とは、当金庫において判定可能なご契約に限ります。※「ふれ愛定期 300」は公的年金(共済年金・厚生年金)受取口座の指定をご予約いただいた満60歳以上の方も対象となります。(但し、満61歳で年金受給権が発生する方に限ります。)

※左記内容は2015年2月1日現在です。※自動継続(元金継続)のお取扱いができます。なお満期時点で公的年金等のご指定がない場合には満期時点の店頭表示金利(金利上乗せなし)での自動継続(元金継続)となります。※お利息の計算方法は単利となります。※店頭表示金利および上乗せ金利は税引き前であり、お利息には20.315%の税金がかかります。※上記上乗せ幅は、2015年9月30日までの取扱いで金利情勢により変更となる場合があります。※〈中央ろうきん〉定期預金は、預金保険制度の対象商品です。※中途解約された場合、当金庫所定の中途解約金利が適用となります。※店頭にて説明書をご用意しております。最新の金利は、店頭または当金庫のホームページでご確認ください。

	ふれ愛定期300	ふれ愛定期
対象預金	スーパー定期	スーパー定期 大口定期預金
預入期間	1年	1年
預入金利	店頭表示金利 ＋年0.30%	店頭表示金利 ＋年0.10%
預入金額	お一人さま300万円まで (限度額以内での複数お預け入れも可)	お一人さま2,000万円まで (限度額以内での複数お預け入れも可)

詳しいお問い合わせ・ご相談は 中央労働金庫 埼玉県本部
TEL 048-836-5511

友の会活動例・・・川越支店友の会

- ※会員への公募による参加者決定
- 3月13日(金) 日帰りバスハイク
 - 5月下旬 飯能ツーデーマーチ
 - 6月 ボーリング大会・マレットゴルフ大会
 - 7月～8月 カラオケ大会
 - 9月～10月 総会兼一泊旅行